



宇宙探査

イノベーションハブ



TansaX

SPACE EXPLORATION INNOVATION HUB CENTER

宇宙探査イノベーションハブ

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)内に設立された宇宙探査イノベーションハブは、JAXAが持つ技術や知見を基盤に、異分野の多様なプレイヤーと連携して新たな価値を創出することを目的とする組織です。宇宙探査技術の獲得と地上/宇宙の事業化の双方を促進することを目指してオープンイノベーションの取り組みを活用した共同研究を推進するとともに、月・火星探査に必要となる新しい探査技術やサービス等の実現シナリオを検討する次世代探査コンセプト検討活動を実施しています。現在は、国際宇宙探査の動向や世界的な宇宙ビジネスの進展等の環境変化を踏まえた「Moon to Mars Innovation(MMI)」研究制度を主軸に、様々な企業やアカデミアなどと共同研究に取り組んでいます。

Moon to Mars Innovation 産官学で挑む月火星探査へ

MMI研究制度は、JAXAと民間企業等の月探査へのニーズを踏まえ、出口戦略を共創し、将来のJAXAの宇宙探査ミッションと企業等の宇宙/地上での事業化の双方の創出を目指します。宇宙探査に革新を巻き起こすとともに、我が国の産業界等による産業競争力の強化を狙ったゲームチェンジ技術の創出にチャレンジして参ります。



「JAXAと企業・機関・大学をつなぐイノベーションハブの共創スパイラル」

月・火星探査および長期滞在に向けて、以下の4領域からアプローチを進めています。

<p>次世代エネルギー領域</p> <p>月面上における電力供給サービスの提供を目的とします。小規模・近距離での電力供給からスタートし、将来の月面インフラとしての電力提供へ規模と範囲の拡張を目指します。</p>	<p>次世代モビリティ領域</p> <p>月面上での移動・運搬サービスの提供を目的とします。小型・少数・近距離のモビリティシステムによる探査(調査、観測等)から、将来の月面上の物資と人の輸送に繋がるようなサービスへの拡張を目指します。</p>	<p>アセンブリ&マニファクチャリング領域</p> <p>月面上での移動・運搬サービスの提供を目的とします。小型・少数・近距離のモビリティシステムによる探査(調査、観測等)から、将来の月面上の物資と人の輸送に繋がるようなサービスへの拡張を目指します。</p>	<p>ハビテーション領域</p> <p>月面上での移動・運搬サービスの提供を目的とします。小型・少数・近距離のモビリティシステムによる探査(調査、観測等)から、将来の月面上の物資と人の輸送に繋がるようなサービスへの拡張を目指します。</p>
--	--	--	---

共同研究募集概要

宇宙探査イノベーションハブの共同研究は、情報提供要請(RFI)で皆様からいただいたご提案をもとに研究課題を設定うえ、研究提案募集(RFP)を実施します。RFI、RFPともに皆様からのご提案、ご応募をお待ちしております。

